

かわらんべ

2011年
5月
第103号

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/kawaranbe/>

かわらんべの活動報告（4月16日～5月15日）、活動予定（6月）、自然通信、SABOコラムなどをお届けします。



「ウシガエル捕獲大作戦」 近年、水辺の楽校（いいだ）で増えているウシガエルを捕まえる大作戦を実行しました。（5/7）



「サワガニの採集と飼育」

きれいな水の溪流にすむサワガニを採集し、ペットボトルで育てる方法を学びました。（4/16）



「摘み草クッキング」

春の山菜、野草、草花などを摘み、それらを様々なメニューに調理して食べました。（4/23）



「春の苔玉（こけだま）作り」

小さな植物を觀賞しながら育てる苔玉を実際に作って、管理する方法を教わりました。（5/13）



「天龍峡ムシ探検」 春にみられるムシを求めて天龍峡まで歩き、捕まえたムシの名前や生態を専門家に教わりました。（5/14）



かわらんべの活動報告

4月16日～5月15日

かわらんべ講座

かわらんべで企画し、みなさんに参加をよびかける講座。参加するには申し込みが必要です。このうちの○印は、天竜川上流河川事務所が企画した講座。

月日	講座名	場所	人数
● 4月16日 (土)	「サワガニの採集と飼育」	かわらんべ近くの溪流	32名
● 4月21日 (木)	「かわらんべウォーキング」	天龍橋～姑射橋	15名
● 4月23日 (土)	「摘み草クッキング」	かわらんべ	39名
● 4月28日 (木)	「春の星の観察」	かわらんべ	43名
● 4月30日 (土)	「春のバードウォッチング」	かわらんべ	26名
● 5月 2日 (月)	「春の鉱山巡り」	伊那市、駒ヶ根市	12名
● 5月 4日 (水)	「ネイチャーウォーキング」	かわらんべ～保寿寺	11名
● 5月 5日 (木)	「絵手紙講座」	かわらんべ	19名
● 5月 7日 (土)	「押し花飾り作り」	かわらんべ	21名
○ 5月 7日 (土)	「ウシガエルの捕獲大作戦」	かわらんべ	48名
● 5月11日 (水)	「写真講座」	かわらんべ	11名
● 5月13日 (金)	「春の苔玉作り」	かわらんべ	32名
● 5月14日 (土)	「天龍峡ムシ探検」	かわらんべ～天龍峡	53名
● 5月15日 (日)	「初夏の鉱山巡り」	飯田市千代	21名

リクエスト講座

みなさまからのご要望をうけて行う講座。内容や日程は事前にスタッフと調整してください。

月日	依頼者	実施内容	人数
◆ 4月23日 (金)	阿南少年の家	【実習】山菜クッキング	36名
◆ 4月26日 (金)	長野県シニア大学飯伊支部	【講演】伊那谷の自然	112名
◆ 4月28日 (月)	龍江小学校1年生	【実習】小川で魚とり	24名
◆ 5月 8日 (金)	豊丘総合型地域スポーツクラブ	【実習】山菜クッキング	30名
◆ 5月10日 (火)	喬木中央保育園親子遠足	—— 雨天中止 ——	

龍江小学校1年生 遠足でかわらんべを訪れ、水辺の楽校で様々な自然体験をしたり、説明を聞いたりしました。(4/28)



ヒメオドリコソウの蜜を吸う



クワミの実を割って、食べる



小川で魚とり体験をする

そのほかの出来事

期間中に行われた、かわらんべと関わりのある出来事について紹介します。

■ 4月27日 かわらんべ近くの天竜川河川敷で火災

当館職員によるゴミ焼きの火が風にあおられて燃え広がり、水辺の楽校の枯れ草を焼く火災が発生してしまいました。その際には、さっそく駆けつけ消火にご尽力くださった皆様に厚く御礼申し上げますとともに、多くの皆様に大変ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

■ 5月11日 大雨で天竜川の水位が上昇

5月10日から12日までの3日間に累加雨量200mmを超過雨が降り、天竜川の水が増水しました。天龍峡にある水位流量観測所によると、普段は2mほどの水位が最大で10.5mに達したようです。かわらんべ前ではシビト岩が水面下に沈み、かわらんBayの階段も水につかりました。



増水後の天竜川
(階段に泥が付いている)



6月の活動予定

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

かわらんべ講座

電話、FAX、メールなどで「事前申し込み」が必要です。
 ☆印は天竜川上流河川事務所が企画した講座。

※青枠はかわらんべ講座予定日
 赤文字は休館日

★6月1日(水)14:00~16:30

成人対象

「ネイチャーウォーキング」

【講師】堤 久 (かわらんべスタッフ)
 【対象】成人
 【内容】身近 (川路、竜丘) で自然散策を楽しもう!

★6月2日(木)9:00~11:00

成人対象

「絵手紙講座」

【講師】黒河内 秀幸 (日本絵手紙協会)
 【対象】成人
 【内容】自然の草花で、絵手紙を楽しく描こう!

★6月4日(土)9:00~11:00

「夏の生き物観察」

【講師】堤 久 (かわらんべスタッフ)
 【対象】小3以上
 【内容】水辺の楽校でカミキリムシやクワガタを観察しよう!

☆6月5日(日)13:00~15:00

「川の水はキレイ?それとも?」

【講師】沖野 外輝夫 (信州大学名誉教授)
 【対象】小3以上
 【内容】薬品を使って天竜川や溪流の水質を調べよう!

★6月8日(水)9:00~11:00

成人対象

「写真講座」

【講師】宮島 功 (飯田市写真家)
 【対象】成人
 【内容】自然写真の撮影を学ぼう!

★6月11日(土)9:00~11:30

「クワの実でジャム作り」

【講師】堤 久 (かわらんべスタッフ)
 【対象】小3以上
 【内容】水辺の楽校でクワの実を摘んでジャムを作ろう!

★6月15日(水)9:00~13:00

成人対象

「草木染め」

【講師】木の実の会
 【対象】成人
 【内容】草木を採集して草木染めをしよう!

★6月16日(木)15:00~17:00

成人対象

「かわらんべウォーキング」

【講師】酒井 浩文 (ソウル五輪競歩代表)
 【対象】成人
 【内容】かわらんべ周辺をウォークしよう!

☆6月18日(土)9:00~11:00

「久米川の生きものさがし」

【講師】柳生 将之
 【対象】小3以上
 【内容】久米川で魚や水生昆虫を捕ろう!

★6月25日(土)9:00~11:30

「36災と天龍橋の歴史」

【講師】今村 理則・大原 千和喜 (地域有識者)
 【対象】小3以上
 【内容】36災と復興の様子や天龍橋の歴史について学ぼう!

★6月26日(日)9:00~15:00

「夏のバードウォッチング」

【講師】信州野鳥の会
 【対象】小3以上
 【内容】水辺の楽校付近で鳥の観察をしよう!

- ・どなたでも参加できますが、準備や安全管理の都合により事前申し込みが必要です。その際、万が一に備えて保険をかける (参加者は無料) ため、氏名、住所、電話番号などの個人情報をお聞かせします。
- ・小学2年生以下のお子さんは、保護者の同伴をお願いします。

かわ べ

「川らんべ」の自然通信

川とかかわりの深い生き物や川の自然現象について、専門的に解説します。

No.14 キバネツトトンボ



黄色い翅と長い触角が特徴のキバネツトトンボは、アミメカゲロウの仲間。トンボよりもアリジゴク (ウスバカゲロウ) に近いグループです。大きな目を持ち、全身が毛におおわれた姿は一度見たら忘れられません。5月14日のかわらんべ講座「天龍峡ムシ探検」では、天竜川を見下ろす草原で飛び交う姿がみられました。飛んでいるのはオスが多く、メスを探すために飛ぶそうです。見た目に似合わず飛翔が巧みで、速度や方向を自由に变化させます。また、近くを飛ぶときには、ぶーんという大きな羽音がします。

ただし、生息環境が丈の長い植物の生える乾燥した草原に限られること、よく晴れた日の日中によく飛び、日が陰ると飛ばなくなるなど、成虫期間が一月ほどと短いことから、いつでもどこでもみられるわけではないようです。このことから、今の季節、春から初夏を代表する昆虫のひとつといえるのではないのでしょうか。(かわらんべスタッフ 柳生 将之)

※このコーナーでは、みなさまからの話題を募集します。紹介したい写真とコメントをかわらんべまでお寄せください。

●土砂生産の調節(山腹砂防)

砂防の使命である土砂コントロールのため、対象地に人工的な工作物(砂防施設)を設置することがよくあります。砂防施設には、山地から生産される土砂を軽減するもの(山腹砂防)と渓流を土砂が勢いよく流下することを抑制するもの(渓流砂防)がありますが、今月のコラムでは山腹砂防の施設について紹介します。

山腹砂防の対象地は大規模な崖崩れや地すべりが過去に発生したか、または今後に発生する可能性のある斜面です。そのような場所は急こう配で植物が生えていないことが多く、モルタルやコンクリートの吹き付け、植栽や播種した植物による被覆などを組み合わせて斜面を安定化させます。また、地すべり地では、柱やワイヤーによって斜面と深層の岩盤を固定したり、表流水や地下水を排水するための管を設置したりします。

植物によって斜面を被覆させる工法は、微妙な立地条件で適した植物や生育方法が異なることから多種多様であり、同じ工法がどこでも成功するとは限りません。また、機械化が困難であり、ほとんどが人力で施工されます。なお、有名な山腹砂防の施工地として、滋賀県の田上山(瀬田川砂防)や栃木県の男体山(日光砂防)などがあり、荒廃した山地に植生が回復しています。

一方、地すべり対策の工法は次のいずれかまたはその組み合わせによって施工されることが多いようです。しかし、地すべりが多発する地域ではその発生をすべてコントロールすることは困難なようです。

表面排水路工 雨水や地下水を地すべり地内に浸透させずに川などに排出する工法です。

横ボーリング工 地表面から直接、地下水を集水するための管を地中を通し、比較的浅い地下水を取り除く工法です。

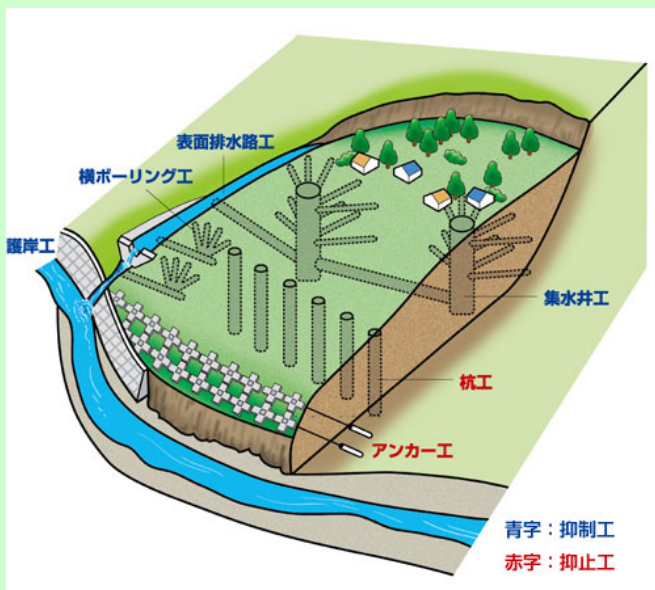
集水井工 直径3.5m程度の井戸を掘り、そこから地下水を集水するための管を地中を通して、地下水を取り除く工法です。

護岸工 コンクリート等で壁をつくり、地すべりの末端部が渓流の作用により新たに崩れるのを防ぐ工法です。

アンカー工 地すべり土塊の下の固い地盤にアンカーを定着させ、地すべりの滑動を抑える工法です。

杭工 地すべり土塊の下の固い地盤まで杭を打ち込み、地すべりの滑動を抑える工法です。

注) 地すべりの原因(地形・地下水などによる応力)を取り除く工事を抑制工、地すべりの滑動しようとする応力そのものを力で抑える工事を抑止工という。



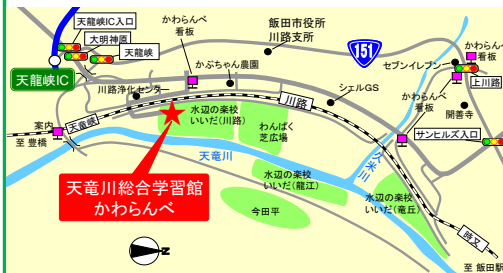
地すべり対策工事の種類としくみ
(天竜川上流河川事務所のホームページより)

編集だよ!

5月中旬をすぎて初夏が近づいてきた気がします。日が長くなり、日中に暑いと感じる日が多くなりました。春に咲いた植物たちはすでに次世代に向けて種をつけています。陸上に比べて動きを感じにくい川の中でも、天竜川に放流されたアユが水辺の楽校に紛れ込むなど、生き物の動きが活発になってきました。(Y)

<かわらんべの利用について> 入館無料

- 開館時間9:00~17:00(貸室は21時まで)
- 休館日:月曜・祝日の翌日
(6月の休館は6、13、20、27日)
- 交通案内
 - ・中央自動車道飯田ICより車で30分
 - ・三遠南信自動車道天龍峡ICより車で5分
 - ・JR飯田線天龍峡駅、川路駅より徒歩15分



水辺の楽校いいだ

天竜川沿いに広がる多自然型ビオトープ。堤防沿いの散歩道・子どもたちの遊び場・野鳥観察・水遊びの場として、多くの人に利用されています。

当館では、小中学校の総合学習など団体でのご利用について、レクリエーションや体験学習などのプログラムを提供することができます。ご相談は随時承りますが、夏休みなどの繁忙期は予約が殺到しますので、お早めにご連絡ください。

各種申込・問合せ

天竜川総合学習館かわらんべ

住所: 〒399-2431 長野県飯田市川路7674番地 TEL: 0265-27-6115 FAX: 0265-27-6125

ホームページ: <http://www.cbr.mlit.go.jp/tenryo/kawaranbe/> E-mail: kawaranbe@gmail.com

*申し込みの際には住所、氏名、電話番号、学校名、学年をお知らせください。

